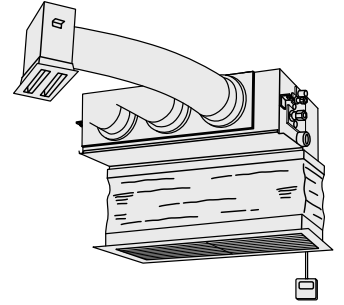


取扱説明書

パッケージエアコン<ビル用マルチエアコン>



イラストは、
天井ビルトインカセット形です。

室内ユニット

天井ビルトインカセット形
(CS-F4Uシリーズ)

ビルトインオールダクト形
(CS-FE4Uシリーズ)

接続可能室外ユニット

ビル用マルチ UX シリーズ
ビル用マルチ UXP シリーズ
ビル用マルチ UXR シリーズ
ビル用マルチ UK シリーズ
ビル用マルチ UXE シリーズ

保証書・据付工事説明書 別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 室外ユニットに同梱されている取扱説明書とあわせてご使用ください。
- 本書はワイヤードリモコン (CZ-10RT3/10RT3A) をお買い上げいただいた場合の取扱説明書です。
その他のワイヤードリモコンまたは、ワイヤレスリモコンをお買い上げの場合は、それぞれの取扱説明書もあわせてお読みください。
ワイヤードリモコン (CZ-10RT4A) をお買い上げの場合は、室内ユニットに同梱されている、かんたんガイドもあわせてお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4, 5 ページ) を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、据付工事説明書とともに大切に保管してください。
- 商品の品番は、仕様 (15 ページ) でご確認ください。

フロン排出抑制法 第一種特定製品



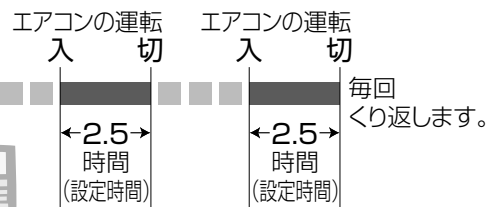
- 1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- 2) この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
- 3) 冷媒の数量は、本ユニットが接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。
システム全体での数量は、室外ユニットに記載されています。
- 4) 使用しているフロン類の地球温暖化係数は、2090 です。

便利な機能でムダなく運転！

切り忘れ防止に便利！

くり返し切タイマー (P.10)

設定した時間後に自動で切！



必要なとき以外は省エネを！

設定温度自動リターン機能 (P.11)

冷房

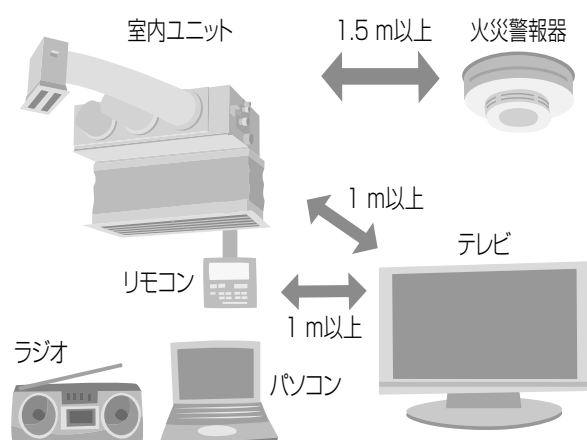
←30分→
(設定時間) (設定温度)
28℃

来客時だけ涼しくしたい！



ご使用の前にご確認ください

- テレビやラジオ、パソコンなどは、室内ユニットやリモコンから 1 m以上離す
(映像の乱れや雑音が入るおそれ)
- 火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離す
- 室外ユニットの吹出口や吸込口の近くに障害物を置かない
(機能低下や騒音の原因)
- 降雪が予想される地域では、室外ユニットに防雪ダクト・風向チャンバー (別売品)、もしくは雪よけの屋根や囲いなどを取り付ける
→詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
→室外ユニットが雪で埋もれないよう除雪が必要です。
※ 室外ユニット底板の下面がふさがれると、ドレン水が排出されず故障の原因となります。



もくじ

ページ

●ご使用前にご確認ください…	2
●安全上のご注意 ……………	4
●各部の名前 ……………	6

●運転のしかた ……………	8
冷暖自動・暖房・ドライ・冷房・送風	
●風向を調節する ……………	9
手で直接調節する	
●便利な機能 ……………	10
タイマー運転（切・くり返し切・入タイマー） 設定温度自動リターン機能	

●お手入れのしかた ……………	12
エアフィルターのお手入れ時期と 取りはずしかた 日常のお手入れ シーズンの終わり・始まり	

●故障かな？ ……………	13
●運転のしくみ ……………	14
●仕様 ……………	15
●保証とアフターサービス ……	16
●主要部品の点検と 保全周期の目安について ……	17
●ご確認ください ……………	裏表紙

例：エアコンの運転を開始した後、設定した時間（2.5 時間）が過ぎると自動で運転を停止します。再度、運転を開始した場合も同様に、設定時間後には運転を停止します。

例：来客時、22℃に温度を変更しても、設定した時間（30 分）を過ぎると設定温度（28℃）に自動で戻ります。

■ 次のような場所での使用は避ける

- ・可燃性ガスの漏れるおそれがある。
- ・温泉地帯など、硫黄ガスが発生する。
- ・水や油（機械油含む）の飛散や蒸気が多い。
- ・電圧変動が大きい。
- ・電磁波を発生する機械がある。
- ・有機溶剤が飛散する。

■ 潮風が直接当たる海浜では、耐塩害仕様や耐重塩害仕様の室外ユニットを使用する

はじめに

使いかた

お手入れ

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容（禁止事項）です。



実行しなければならない内容（強制事項）です。



警告



漏電しゃ断器を取り付ける

必ず守る (感電や火災の原因)



必ずエアコン専用の電源を使う

必ず守る (発煙・発火・感電の原因)



別売品は必ず当社指定の製品を！

必ず守る (水漏れや感電・火災の原因)
別売品の取り付けは、専門業者に依頼してください。



お手入れ時は

●お客様自身で、内部の洗浄はしない。
(水漏れや発煙・発火の原因)

禁止

異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を切る



異常・故障例

- ・スイッチを入れても運転しない。
- ・運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
- ・漏電しゃ断器がたびたび切れる。
- ・本体が変形したり、異常に熱い。

必ず守る

すぐに、販売店またはサービス会社へ点検・修理を依頼してください。
(発煙・発火、感電の原因)



据え付けや移動・修理は

必ず守る

- 必ず販売店またはサービス会社や専門業者に依頼する。
(水漏れや感電・火災の原因)



据え付けや移動・修理完了時には、販売店またはサービス会社や専門業者に次のことを確認する

必ず守る

- 冷媒が漏れていないこと。
(冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因)
通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性があるため、販売店またはサービス会社へご相談ください。
- 指定冷媒を使用していること。
(指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因)
- アースと漏電しゃ断器が設置されていること。(感電の原因)
- 小部屋などに据え付けられている場合は、開口部や換気扇が取り付けられていること。(冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因)



冷媒が漏れているおそれのあるときは

禁止

- ファンヒーターやストーブ・コンロなどの燃焼器具を使用しない。
(冷媒が火気に触れると有毒ガス発生の原因)
部屋の換気を行い、販売店またはサービス会社に点検を依頼してください。

警告



冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない

- 長時間、冷風（温風）を体に直接当たらない・冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない。（体調悪化・健康障害の原因）

禁止



本体やリモコンは

- ぬれた手で操作しない。（感電や故障の原因）

禁止



室内・室外ユニットは

- 吹出口に指や棒などを入れない。（内部でファンが高速回転しているため、けがの原因）
- 室外ユニットは上に乗ったり、物を載せたりしない。（落下・転落によるけがの原因）

禁止

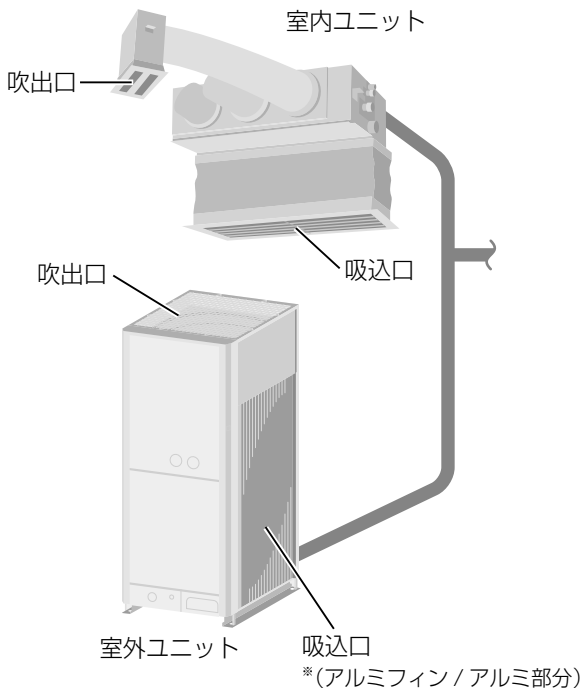


改造・改修は絶対にしない

（修理に不備があると、水漏れや感電・火災の原因）

禁止

修理は必ず販売店またはサービス会社にご相談ください。



注意



室内ユニットは

- 吸込口やアルミフィンに触らない。（けがの原因）
- 室内ユニットの真下や近くに、他の電気製品や家財・備品などを置かない。（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）
- 風を動植物に直接当てない。（動植物に悪影響をおよぼす原因）
- 可燃性スプレー（ヘアスプレーや殺虫剤など）を直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。（発火の原因）
- 他の目的に使用しない。食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。（品質低下の原因）

禁止



ドレンは排水を確実にし、排水口をふさがない

（屋内に水漏れして、備品などの汚損の原因）

禁止



リモコンは絶対に分解しない

（感電や故障の原因）

禁止



室外ユニットは

- 吸込口やアルミフィン*に触らない。（けがの原因）
- 室外ユニットの上に水の入った容器を置かない。（漏電による感電や発火の原因）

禁止

お手入れ時は

- 必ず運転（内部クリーン運転または内部乾燥運転を含む）を停止し、漏電しゃ断器を切る。（感電や、ファンが高速回転しているためけがの原因）
- 高所作業をするときは足場に気をつける。（落下・転倒によるけがの原因）
- 室内ユニットに洗剤スプレーや水をかけない。（電気ショートにより感電や発火の原因）



必ず守る



禁止



燃焼器具と いっしょに運転するときは

必ず守る

- こまめに換気する。（酸素不足による頭痛などの原因）
- エアコンの風が直接当たらない場所で使用する。（燃焼器具の不完全燃焼による酸欠の原因）



必ず守る

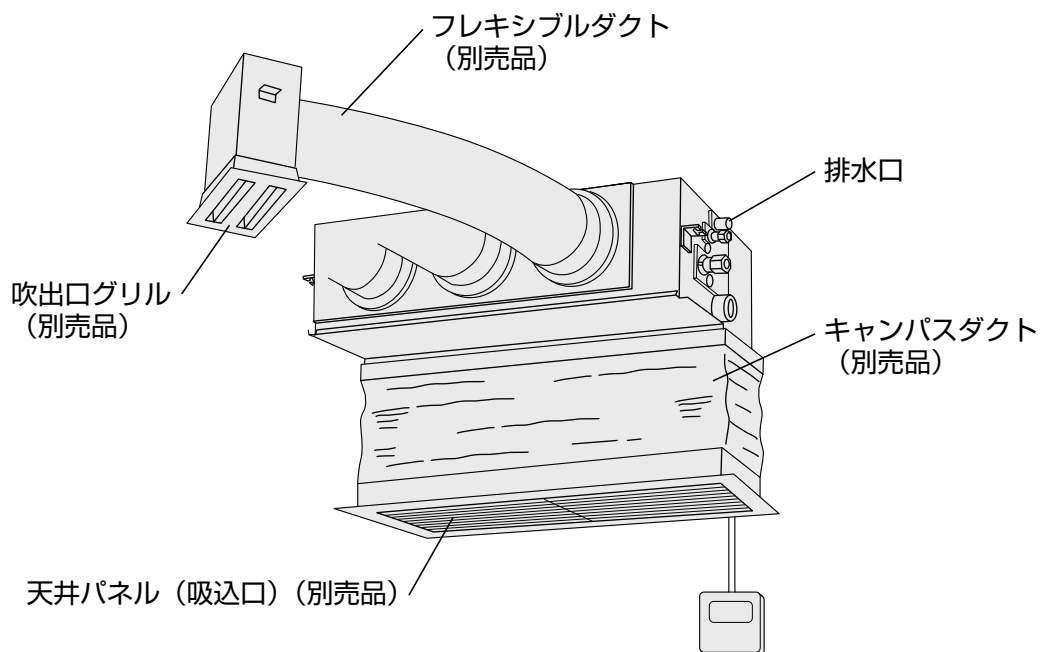
可燃性ガスの漏れや揮発性引火物を取り扱う場所に設置されていないことを確認する

（可燃物や引火性ガスへの引火による火災の原因）

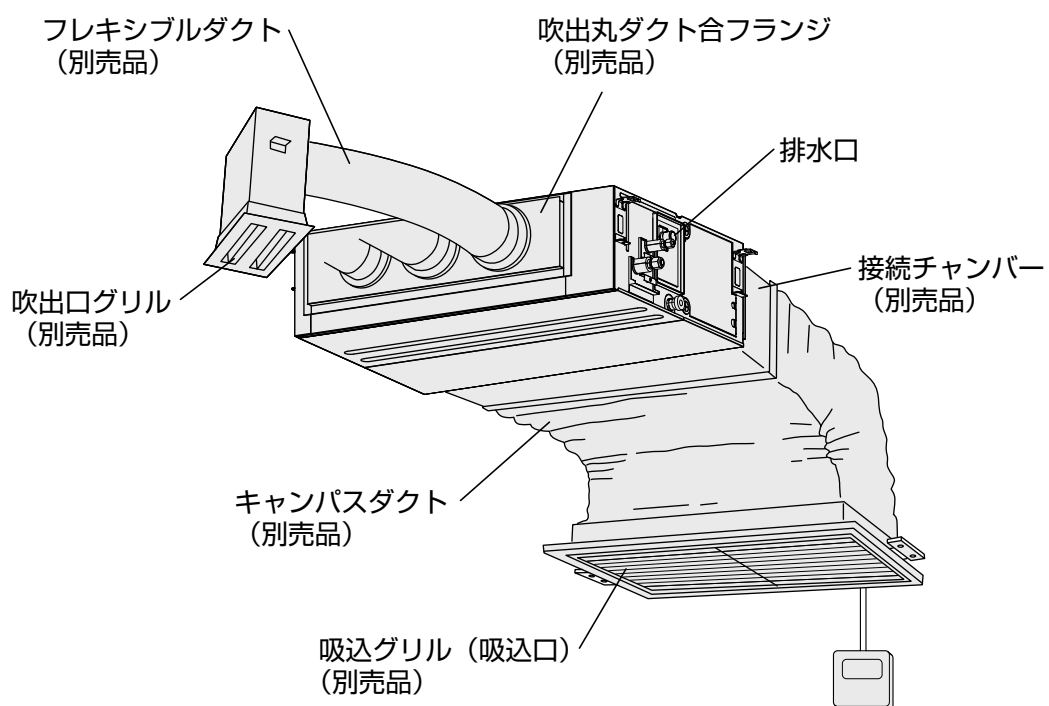
各部の名前

室内ユニット

■天井ビルトインカセット形 CS-F4U シリーズ



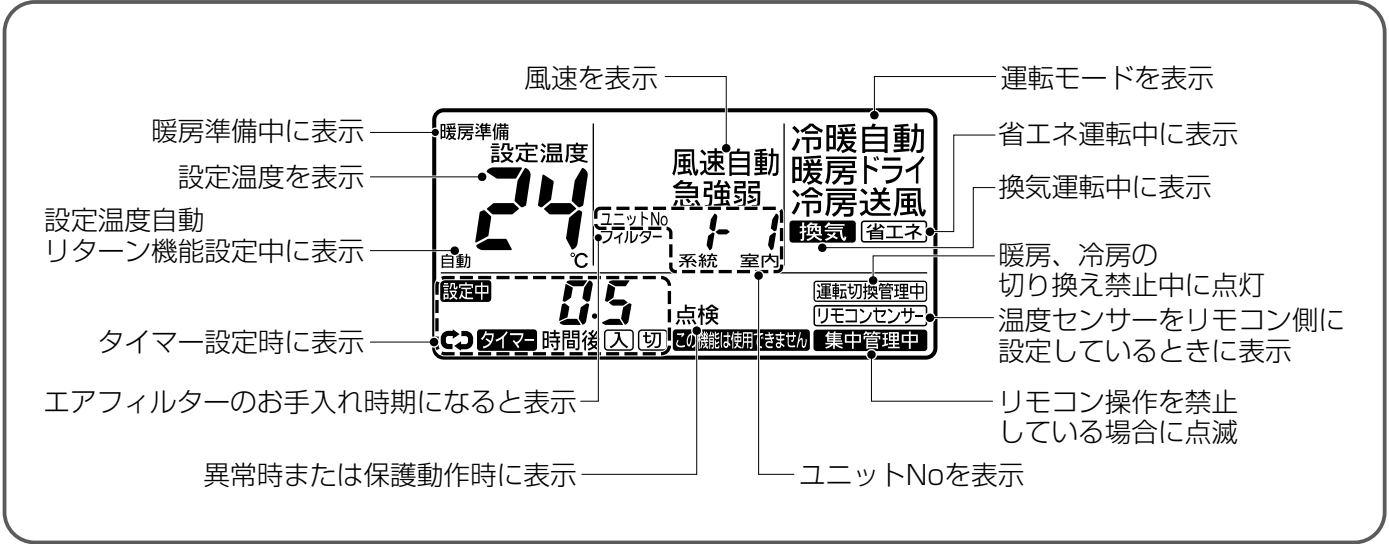
■ビルトインオールダクト形 CS-FE4U シリーズ



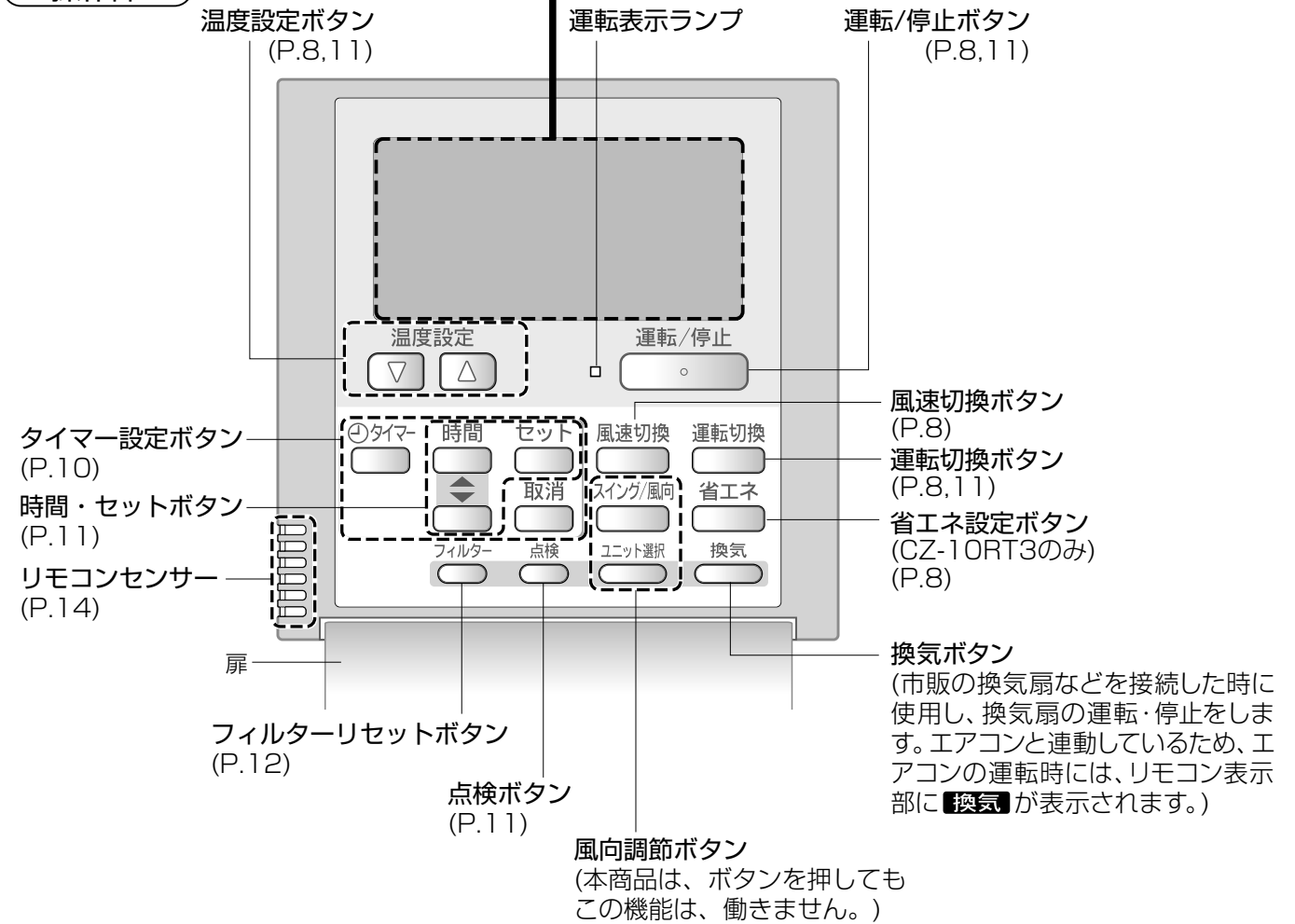
ワイヤードリモコン (別売品：CZ-10RT3/10RT3A)

はじめに

表示部



操作部

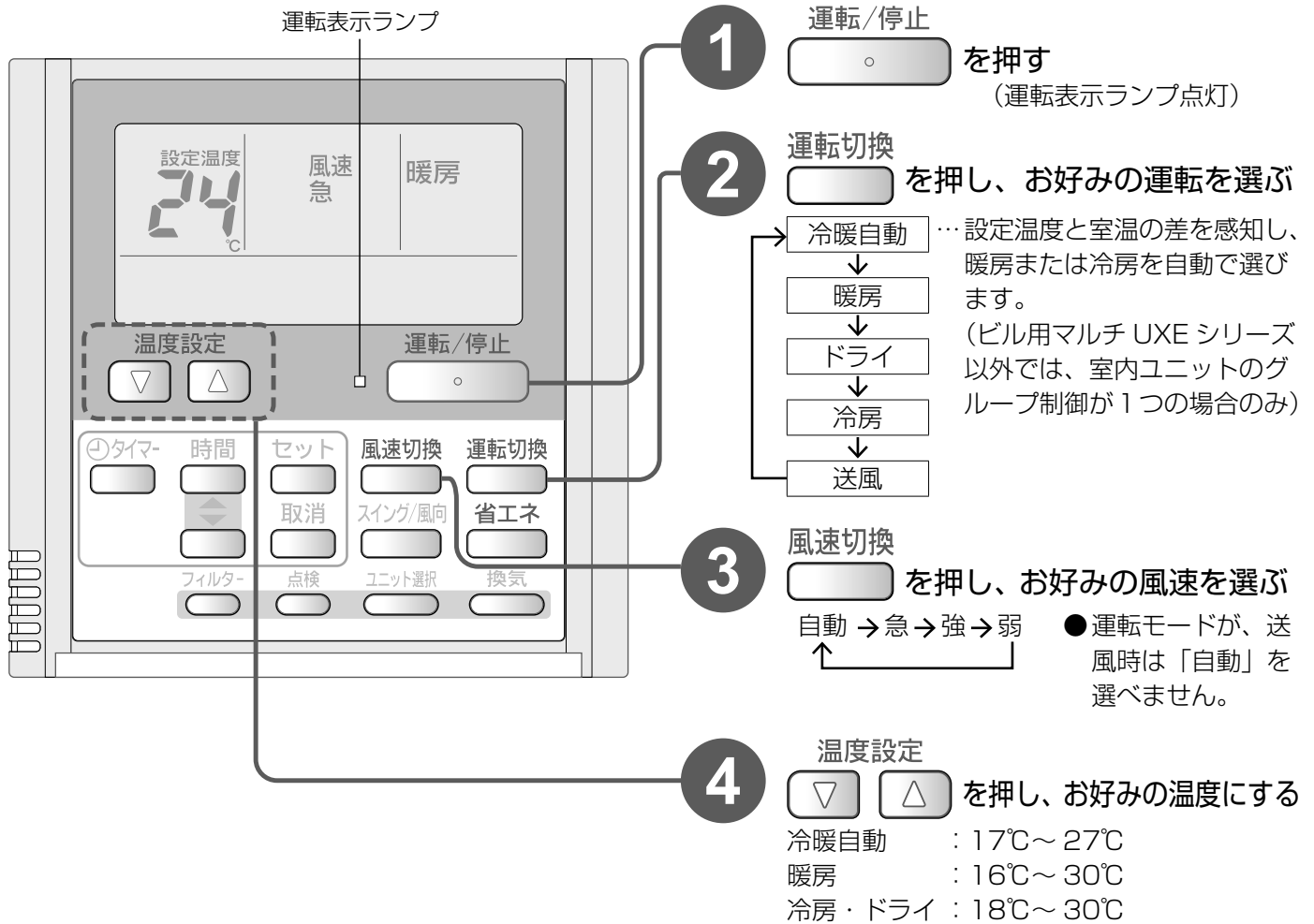


お知らせ
 漏電しゃ断器を入れると、自動で機種確認を行っている間、リモコン表示部に「設定中」が点滅します。「設定中」が消えたあとに、リモコン操作をしてください。

運転のしかた

冷暖自動・暖房・ドライ・冷房・送風

運転開始の5時間以上前に漏電しゃ断器（電源）を入れる。（本体保護のため）



■ 止めるとき

運転/停止

運転/停止 を押す (運転表示ランプ消灯)

お知らせ

- 暖房時、運転開始から設定した風速になるまでに時間がかかることがあります。(P.14)
(吹出温度などの運転状況に応じて室内ユニットの風速は自動で切り替わり、リモコン表示とは異なる場合があります。)
- ドライ時は、設定温度に近づくと自動的に微風になります。
- 設定温度は室内ユニットの吸込口付近の温度(目安)です。据付状態によって、室温とは多少異なります。
- リモコンに「暖房準備」を表示中、室内送風機が停止、または微風運転になります。
- 湿度の高い梅雨などに長時間運転を行うなど、条件によっては、結露水の滴下や霧が吹き出すことがあります。
- 停電の後、通電後に 運転/停止 を押すと、停電前の内容で運転を再開します。

■ 省エネ運転をしたいとき (CZ-10RT3のみ)

運転中に
省エネ

省エネ を押す

- 最大電流値を制限した運転になるため、冷房や暖房などの能力は低下します。

■ グループ制御について

1台のリモコンで、複数台の室内ユニットを運転しているとき

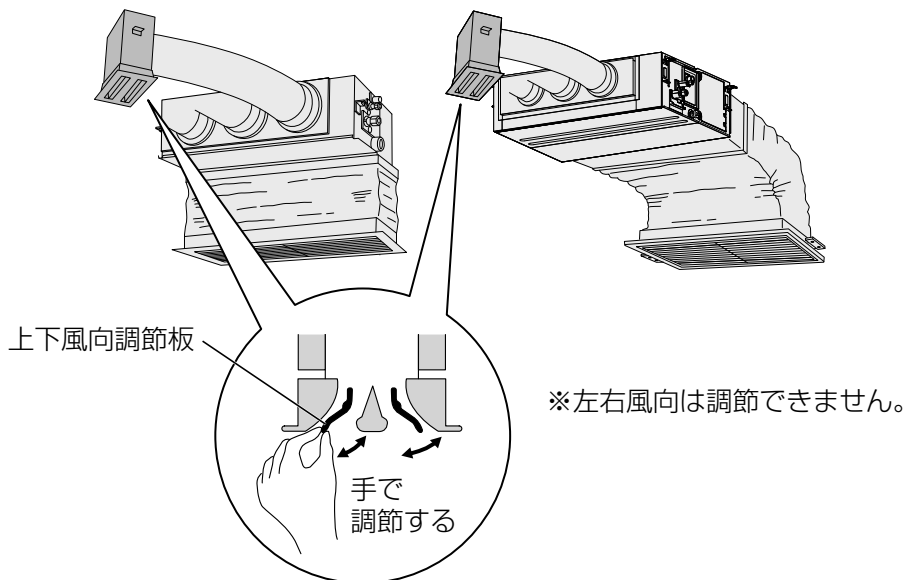
- 1台のリモコンで室内ユニットを最多8台まで操作できます。
- 運転内容は、すべての室内ユニットが同じ設定となります。

風向を調節する

手で直接調節する

- 別売の吹出口グリルを設置しているとき
風向調節板を直接手で調節してください。

- 天井ビルトインカセット形
- ビルトインオールダクト形



お願い

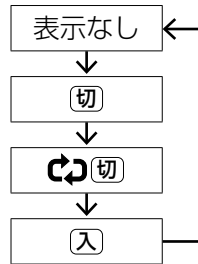
- 暖気は上に、冷気は下にたまります。風向は、暖房時は下向きに、冷房やドライ時は上向きにしてください。
(冷房やドライ時に下向きにすると、吹出口に露が付き、滴下の原因)

便利な機能

タイマー運転

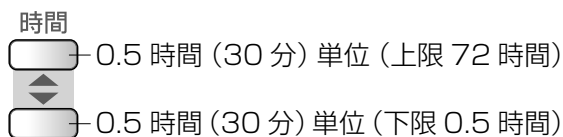
タイマー切替について
⌚タイマー

を押すごとに
切り換わる



(図は切タイマー設定中の表示例)

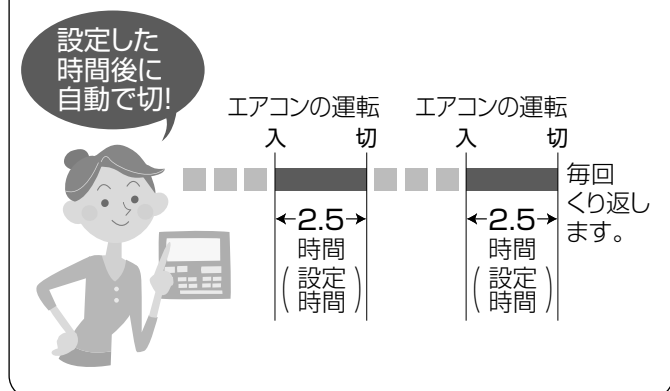
タイマー設定時間について



■タイマー運転を中止するとき→ 取消 を押す。
(タイマーの時間と表示が消える)

くり返し切タイマーの動作について

例：毎回 2.5 時間後に運転停止の設定をしたとき



切タイマー 切

設定した時間後に、エアコンを停止するとき
例：30 分後に運転を停止したいとき

- 1 運転中に ⌚タイマー を 1 回押す
(リモコン表示部に 切 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅)
- 2 時間を押し 0.5 を表示する
- 3 セット を押す
(設定中 が消え、タイマー時間が表示される)

くり返し切タイマー くり返し切

毎回、設定した時間後に、エアコンを停止するとき
(消し忘れ防止のため)
例：毎回 2.5 時間後に運転を停止したいとき

- 1 運転中に ⌚タイマー を 2 回押す
(リモコン表示部に くり返し切 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅)
- 2 時間を押し 2.5 を表示する
- 3 セット を押す
(設定中 が消え、タイマー時間が表示される)

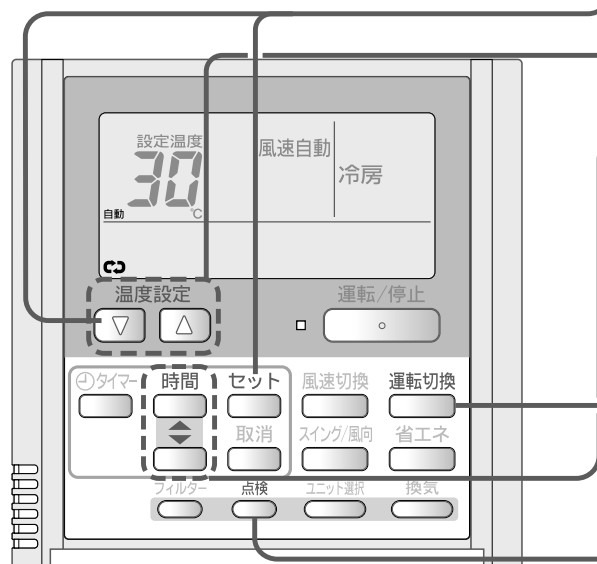
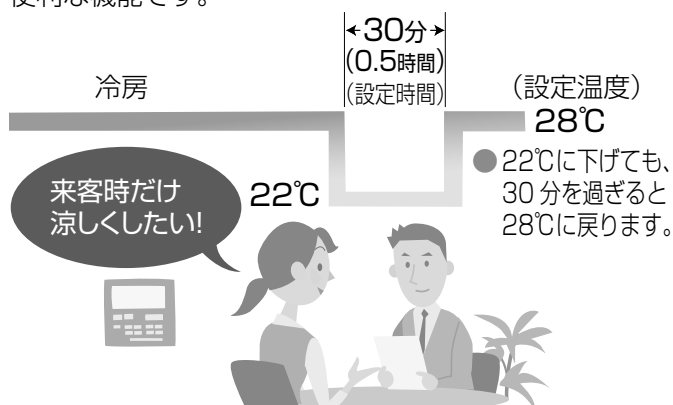
入タイマー 入

設定した時間後に、エアコンを運転するとき
例：8 時間後に運転を始めたいとき

- 1 運転中に ⌚タイマー を 3 回押す
(リモコン表示部に 入 が表示され、設定中 とタイマー時間が点滅)
- 2 時間を押し 8.0 を表示する
- 3 セット を押す
(設定中 が消え、タイマー時間が表示される)
※設定直後、運転は停止します。

設定温度自動リターン機能

来客時など、温度を下げても（または上げても）設定した時間が過ぎると、登録した設定温度に自動で戻る便利な機能です。



(図は、設定温度自動リターン機能設定中の表示例)

運転モード	設定温度範囲	設定時間範囲
冷暖自動	17°C～27°C	0.5 時間 (30 分) ～ 2.0 時間 (120 分)
暖房	16°C～30°C	
冷房・ドライ	18°C～30°C	

- 冷房とドライは同じ設定になります。
- 設定時間は、0.5 時間 (30 分) 単位、設定温度は、1°C 単位。
- 設定できる内容は、リモコンの種類によって異なります。

■途中で操作を中止するとき→ を押す。

お知らせ

- 他の制御機器から設定温度を変更された場合
設定した時間を経過しても、設定した温度には戻りません。
- 停電が発生した場合
通電後 を押すと、設定した時間経過後に、設定した温度に戻ります。

■設定したい運転モード・設定温度・時間を登録する
 例：30分後に設定温度を自動で28°Cに戻りたいとき

- と を同時に4秒以上、長押しする
(リモコン表示部の自動 と運転モードが点滅)
- を押し、運転モードを選ぶ
(初期設定は「冷房」と「ドライ」が表示される)
- を押す
(運転モードが点灯し、自動 、設定温度とタイマー時間が点滅)
- 温度設定 を押し 28 を表示する
- 時間 を押し 0.5 を表示する
- を押す
(自動 、設定温度とタイマー時間が点灯)
 ・続けて他の運転モードの設定をするときは手順 ② からくり返す。
- を押す (登録完了)
(元の表示に戻り、自動 と が点灯)



- 以上の登録により、温度を下げても（または上げても）30分後には自動で28°C（設定温度）に戻ります。一度登録すると、解除するまで温度変更するたびに帰ります。

■設定温度自動リターン機能を解除するとき

上記手順 ③ のあと

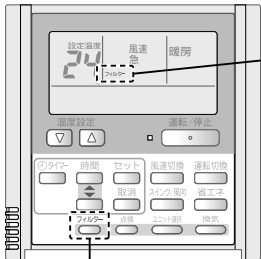
- 時間 を押し -.- を表示する
- を押す (-.- が点灯に変わる)
- を押す (解除完了)
(自動 とタイマー時間が消え、元の表示に戻る)

お手入れのしかた

⚠ 注意

必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。(感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因)

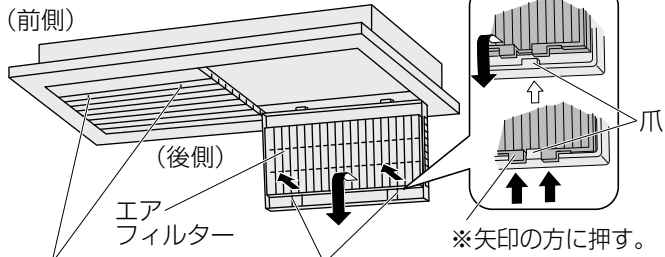
エアフィルターのお手入れ時期と取りはずしかた



●お手入れ時期は、“フィルター”が表示されたときを目安にしてください。ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

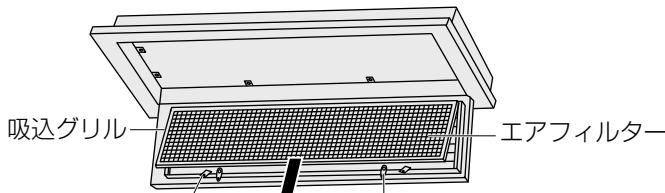
●お手入れの後は、
①エアフィルターを元どおりに取り付ける。(取りはずしと逆の順に)
②フィルターリセットボタンを押す。(表示部の“フィルター”が消灯)

●取りはずしかた 天井ビルトインカセット形



①吸込グリルとってを後側に押し、開く。
②エアフィルターとってを押し爪部からはずし、手前に引く。
(図は、別売品 ビルトイン小パネルの例です)

ビルトインオールダクト形



①ドライバーで吸込グリルの開閉具(2か所)を回転させ、開く。
②フィルター押さえフック(2か所)を回転させ、手前に引く。
(図は、別売品 吸込グリルの例です)

日常のお手入れ

■エアフィルターは、ほこりを掃除機で吸い取るか水洗いする

- ・日陰で乾燥させてから、元どおりに取り付ける。



お知らせ

お手入れなどでエアフィルターを破損したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 別売品のビルトイン小パネルや吸込グリル、吹出口グリルは、柔らかい布でからぶきする
 - ・汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふいてください。その後乾いた布でふいてください。

お願い

- 40℃以上のお湯を使わないでください。(変形や変色の原因)
- 揮発性のものなどは使わないでください。
ベンジンやシンナー、磨き粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけない。(変形や変色の原因)
- 次のようなもので乾かさないうでください。
ドライヤー、ストーブ、直射日光
(変形や変色の原因)



シーズンの終わり

- 1 晴れた日に、半日ほど送風運転をし、ユニット内部を乾燥させる (P.8)
- 2 運転停止を確認し、漏電しゃ断器を切る
 - ・電源が入ったままだと、電力を消費します。
 - ・電源が切れると、リモコン表示部の仕切り線が消えます。
- 3 エアフィルターを掃除する
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。

シーズンの始まり

- 1 エアフィルターを掃除する
→「日常のお手入れ」と同じ要領です。
- 2 漏電しゃ断器を入れる
 - ・必ず運転をする5時間以上前に入れてください。(本体保護のため)
 - ・シーズン中は、漏電しゃ断器を切らないでください。

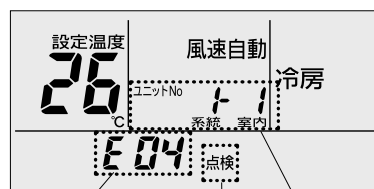
故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

症状		原因・対応	ページ
室内ユニット	運転しない	● 漏電しゃ断器が切れていませんか？ → 漏電しゃ断器がトリップ位置（途中で止まっている）の場合は、電源を入れずに販売店にご連絡ください。（漏電を検知しています。） → 漏電しゃ断器が完全に切れている場合は、安全確認をしてから入れてください。	—
	よく冷えない よく暖まらない	● 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口のまわりを障害物でふさいでいませんか？ → 障害物を取り除いてください。 ● 風速設定を変えてください。 ● エアフィルターが目づまりしていませんか？ → エアフィルターを掃除してください。	— 8 12
	音がする	● エアコン内部に冷媒が流れている音です。暖房時、停止中の室内ユニットでも若干の冷媒が流れている音がする場合があります。 ● ドレンポンプで排水する音です。 ● 部品が温度変化により伸縮するためです。	— —
	吹き出した風がにおう	● 部屋のおいことやタバコ、化粧品などがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。 → お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	冷房運転中、吹出口付近に露がつく	● 空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。	—
	霧が出る	● 特に飲食店等、油類を多く使用する場所に取り付けられている場合は、室内ユニット内部が汚れているためです。 → お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 霜取運転中に、まれに室内ユニットから白い霧が出ることがあります。	— —
	運転停止後もファンが止まらず回り続ける	● 室内ユニット内部（熱交換器）を乾燥させるため、しばらく回り続けることがあります。	—
	運転停止後、すぐに運転/停止ボタンを押しても再運転しない	● 圧縮機を保護する回路が働き、約3分間は運転しません。	—
	暖房運転中、「ブシュン」という音がする	● 霜取運転を行っているためです。	14
	暖房運転中、湯気が出る	● 霜取運転を行っているためです。	14
リモコンで運転停止後もファンが回り続ける	● 円滑に運転を行うための動作です。	—	
室外ユニット			

● 以上のことをご確認ください、なお異常のあるときは運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、お買い上げの販売店に品番と症状をご連絡ください。

- ・ リモコン表示部に点検マークと次の警報表示が表示された場合は、一度運転を停止し、約1分後に再運転してください。（警報表示、消灯）
[・E04 ・E06 ・P10 ・P20 ・H06]
再度、表示されたときや、上記以外の警報表示（E、F、H、L、Pの文字と数字の組み合わせ）が表示されたときは、その内容をお知らせください。



警報表示 点検マーク 不具合が発生している室内ユニット No

運転のしくみ

■ 暖房能力について

- ・ 外気の熱を利用して暖房するため、外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下します。(ヒートポンプ方式のため)
- ・ 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。(部屋全体を暖める温風循環方式のため)

■ 霜取りについて

長時間の暖房運転時、室外ユニットに付いた霜を溶かすために暖房を止めて霜取運転する場合があります。(約5分～10分間)

■ 暖房準備について

以下の場合、エアコンは内部が暖まるまで、風速設定に関係なく停止または微風運転を行います。このとき、リモコン表示部に「暖房準備」が表示されます。

- ・ 運転開始時
- ・ 室温が設定温度になりサーモオフになったとき
- ・ 霜取り時

■ 暖房運転開始時は

停止または冷房運転から暖房運転に切り換えた場合、本体保護のため約3分間は運転しません。また運転開始後は、暖かい風が出るまでに約5分～10分程度、時間がかかる場合があります。

■ オイル回収について

冷房・暖房運転中、1～3時間ごとにシステム内のオイルを回収するため、室内ファンが停止、弱風または微風運転になることがあります。約5～10分で元の運転に戻ります。

■ リモコンセンサーについて

通常は室内ユニットの温度センサーが室温を感知していますが、リモコン周辺の室温を感知させることもできます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。(グループ制御時は設定できません。)

仕様

室内ユニット

種類 —— 冷房・ヒートポンプ暖房兼用、分離形（冷媒 R410A 使用）

●天井ビルトインカセット形（ダクト接続形）

品番	能力 (kW)		運転音 dB (A)						製品質量 (kg)
	冷房	暖房	音圧レベル			音響パワーレベル			
			急	強	弱	急	強	弱	
CS - P22F4U P28F4U P36F4U P45F4U P56F4U	2.2	2.5	41	38	34	64	61	57	29+(3.5)
	2.8	3.2							
	3.6	4.2							
	4.5	5.0							
	5.6	6.3							
P71F4U P80F4U P90F4U	7.1	8.0	42	39	35	65	62	58	35+(5)
	8.0	9.0							
	9.0	10.0							
P112F4U P140F4U P160F4U	11.2	12.5	44	40	36	67	63	59	46+(7)
	14.0	16.0	46	43	38	69	66	61	
	16.0	18.0	47	44	39	70	67	62	

●ビルトインオールダクト形（ダクト接続形）

品番	能力 (kW)		運転音 dB (A)						製品質量 (kg)
	冷房	暖房	音圧レベル			音響パワーレベル			
			急	強	弱	急	強	弱	
CS - P28FE4U P36FE4U P45FE4U P56FE4U P71FE4U	2.8	3.2	35	32	28	58	55	51	29
	3.6	4.2							
	4.5	5.0							
	5.6	6.3							
	7.1	8.0							
P80FE4U P90FE4U P112FE4U	8.0	9.0	36	27	29	59	58	50	34
	9.0	10.0							
	11.2	12.5							
P140FE4U P160FE4U	14.0	16.0	39	35	32	62	63	59	55
	16.0	18.0							

- ・性能・運転音（音響パワーレベル）は JIS B8616 パッケージエアコンディショナに基づいた数値です。
- ・音圧レベルは、室内ユニット真下 1.5m の値です。
- ・製品質量（ ）内の数値は天井パネルの質量です。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げ先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(13ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず漏電しゃ断器を切ってから、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	パッケージエアコン
●品番	〇〇-〇〇〇〇 (仕様参照)
●異常の内容	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用


※補修用性能部品の保有期間 **9年**

当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後9年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。



ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは…


商品相談窓口 空調110番	
 0570-087-911 (有料) 上記番号がご利用いただけない場合は 0276-20-0645 ※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。	<営業時間> 24時間365日受付 <対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ FAX 050-3606-7370

●修理に関するご相談は…

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口	
電話 <small>フリーダイヤル</small>  0120-087-956 (パナくうちょうこーる) ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口	
電話 <small>フリーダイヤル</small>  0120-878-554 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	パナは <small>イイヨ</small>

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お使いの冷凍空調機器の改造行為に対して (添加剤などを注入する行為も含む)

当社およびグループ関係会社でない者が冷媒回路に熱交換器や当社指定外の部品などを増設する行為や冷媒に添加剤などを注入する行為に対し、当社およびグループ関係会社は、性能や安全性および信頼性の評価や保証およびメンテナンス等の対応を行いません。従って、これらの改造行為が実行された後の故障・誤動作などの不具合や事故について、弊社およびグループ関係会社やこれらの改造行為に関与していない販売店・工事会社は、一切その責任を負えません。

主要部品の点検と保全周期の目安について

■「点検周期」および「保全周期」の一覧

- 保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
この保全期間は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
- 保守点検実施の場合でも予期せぬ突発的偶発故障が発生することがあります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。

主要部品名	点検周期	保全周期 〔交換・修理〕	主要部品名	点検周期	保全周期 〔交換・修理〕
圧縮機	1年	20,000 時間	膨張弁	1年	20,000 時間
モーター（ファン、フラップ、ドレンポンプ用等）		20,000 時間	バルブ（電磁弁、四方弁等） ドレンパン（注3）		20,000 時間 8年
ベアリング		15,000 時間	熱交換器		5年
電子基板類		25,000 時間	センサー（サーミスタ、圧力センサー等）		5年
			冷媒センサー	-	5年

※機種によって使用しない部品があります。

注 1. 上記の一覧表は以下のご使用条件の場合です。

- ① 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
- ② 製品の運転時間は、10 時間/日、2,500 時間/年と仮定しています。

注 2. 以下の項目に適合するときは、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ① 温度・湿度の高い場所、変化の激しい場所でご使用になる場合
- ② 電源（電圧、周波数、波形歪み等）や負荷変動が大きい場所でご使用になる場合
- ③ 振動、衝撃が多い場所に設置されてご使用になる場合
- ④ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび、硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等が飛散する場所でご使用になる場合

注 3. 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

■消耗部品「交換周期」の一覧

- 交換周期は保証期間を表示しているものではありませんのでご注意ください。
- 本表は主要部品を示します。詳細については保守点検契約に基づいて確認してください。
- 交換周期は製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	自然気化式加湿器（注1）	1年	3年
銀イオン系抗菌剤（注2）		2,500 時間	クランクケースヒーター、凍結防止ヒーター		8年
ファンベルト（注3）		5,000 時間	冷媒センサー（注4）		-

※機種によって使用しない部品があります。

注 1. 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注 2. 銀イオン系抗菌剤は消耗品です。交換周期は一般事務所での冷房運転下においての周期になります。また自然気化式加湿器をご使用の場合は、暖房運転時間も加味して 2,500 時間となります。

注 3. ファンベルトは消耗品です。交換後、数日間運転を行ってからファンベルトの張り具合を見てください。また、1 か月に 1 回を目安にファンベルトの張り具合を見てください。ファンベルトは適正な張り具合が必要です。ファンベルトの調整は、据付工事説明書を確認してください。

注 4. シロキサンが多い場所（理・美容院）では冷媒センサーが検知できなくなる可能性がありますので、定期的に交換してください。

メモ

ご確認ください

■ 試運転・引き渡し時の確認

	会社名	担当者名	実施日
据え付け工事			/
試運転チェック			/
お客様への取扱説明			/

■ 定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わり専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、工事店にご相談ください。


契約会社	TEL ()		
契約日		担当者名	
点検日 1			
点検日 2			

■ 機器廃棄時の扱いについて

- ・この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
- ・廃棄またはリサイクルする場合、また移動・再設置するときに冷媒回収が必要な場合は、法に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理を行ってください。



ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 機器に関する使い方・お手入れなどのご相談・お問い合わせは・・・


商品相談窓口	空調110番
 0570-087-911 (有料) 上記番号をご利用いただけない場合は 0276-20-0645 ※お電話をいただく際には、番号を十分にお確かめの上、おかけまちがいのないようにお願いいたします。	<営業時間> 24時間365日受付 <対応事務> 機器に関するご相談・お問い合わせ FAX 050-3606-7370

● 修理に関するご相談は・・・

設備工事会社および設備販売代理店にてご購入されたお客様へ

パナソニック 空調修理ご相談窓口	
電話 <small>フリーダイヤル</small>  0120-087-956 (パナくうちょうこーる) <small>※携帯電話・PHSからもご利用になれます。</small>	

電気家電店および電気量販店にてご購入のお客様へ

パナソニック 修理ご相談窓口	
電話 <small>フリーダイヤル</small>  0120-878-554 <small>パナは イイヨ ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。</small>	

パナソニック株式会社 設備ソリューションズ事業部

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

© Panasonic Corporation 2019 - 2023

Printed in China
F570037
ACXF55-24592
BE0119-20423